



フルーツを食べよう
学ぼう・楽しもう♪
市民手づくりのイベント
おかげさまで大盛況!

紀の川市フルーツ・ツーリズム研究会
プレフルーツ博

おもしろい通信

2016年 新春号
発行 ■
〒649-6492
紀の川市西大井338番地
紀の川市観光協会広報部
編集長: 広報部会長 川口 純子
TEL 0736-77-0843
FAX 0736-79-3928

紀の川市では市民が主体で「フルーツの町」づくりに取り組んでいます。二〇一六年度に「紀の川フルーツ博」を計画していますが、昨年の十一月一日(日)から二十八日(土)、紀の川市内全域で紀の川市フルーツ・ツーリズム研究会主催の「プレ・フルーツ博」が模擬実験的に開催されました。

市民手作りの文化祭的な催しで、メインイベントは十一月七日(土)市役所前特設会場にて開催され、市役所がフルーツ一色に、「市役所にスタバがオープン?」市民が手作りのセッティングとは思えないほど素晴らしい会場に変身していました。

ステージでは、フルーツカッティングショーやベジフルフラワー、フルーツ王子こと中野瑞樹さん(フルーツ研究家)のトークショー、ぶるラボ(お料理チーム)企画のフルーツ料理コンテストの表彰式、今話題の力寿しの力谷昭夫さんが「フルーツ寿司」を握るといったまさにフルーツ三昧のイベントでした。

さらに会場では体験チームの「ぶる」つ大茶会、クリエイティブチームの「カルチャー・ブチ講座」や市民が開発した「いちじくカレー」や、フルーツ寿司、フルーツ串揚げがいずれも完売となりました。市民の皆さんが描いた「フルーツ暦カレンダー」や「桃守り」なども販売され、期間中は紀の川市内で農業体験やジャム作り、ぶるぶるフルーツトレインなどの楽しいプログラムが開催されました。フルーツ食文化、フルーツ生活文化を体験できる「紀の川プレ・フルーツ博」は、十一月二十八日をもって無事終了いたしました。多くの皆様のご参加ありがとうございました。

紀の川フルーツ市民がお出迎える「紀の川フルーツ博」は、二〇一七年三月に開催予定です。是非お楽しみに。

あなたもフルーツ・ツーリズムに参加してみませんか?
フルーツ・ツーリズム研究会
紀の川市西大井338(商工観光課内)
お問い合わせ: 0736-77-0843
<http://www.kanko-kinokawa.jp/fruit/>

創作旬菜 紫陽花



静かで落ち着いた雰囲気、大小様々な個室をご用意しております。和職人が作り出す匠の技をぜひご堪能下さい。

岩出市荊本46-2
TEL 0736-62-5188
Facebook 創作旬菜 紫陽花で検索を・・・

手づくりパンの店 パン・ド・パニエ



打田駅そばのひまわり色が目印です。毎日変わる品揃えの楽しさと、すべてのスタッフの笑顔がモットーです。

紀の川市西大井143-6
TEL 0736-77-3307
<http://www.pain-de-panier.com/>

こかわや



【おもしろい通信】ご持参の方に特典有！
店内にてジャムをお買い上げの方に限りお会計時に10%OFF!
(2月末日迄)

手造りにこだわり、年中フルーツが採れる紀の川市で生産された、おいしい果実を使用して製造しています。

紀の川市井田35-1
TEL 0736-73-3282
<http://www.kokawaya.com/index.htm>



ゆるキャラグランプリ

静岡県浜松市渚園特設会場にて11月21日(土)～23日(月・祝)に行われた、ゆるキャラ®グランプリ2015 in 出世の街浜松。こちらに22日(日)と23日(月・祝)の二日間、紀の川市観光協会は紀の川ぶるぶる娘三人(いちごぶる、さくぶる、きうぶる)と一緒に参加してきました!



今回は6人揃うといいなあ〜♪

日本全国さまざまな地域から、色々なゆるキャラがいっぱい集まった一大イベント。大勢のお客さんに紀の川ぶるぶる娘の魅力と、紀の川市の名前が伝わるように一生懸命PRしてきました。「可愛い!」「えっ?キウイ?」など色々なお声も当日耳にし、紀の川ぶるぶる娘の皆も沢山のお友達に囲まれてとっても幸せそうでした!(事務局)



結果は、総合908位で当地606位

貴志川線まつり

10月31日(土)伊太祈曾駅と伊太祈曾神社の会場にて、貴志川線運営委員会主催の「第9回貴志川線まつり」が貴志川線開業100周年、和歌山電鉄開業10周年記念イベントとして開催されました。観光協会のブースでは紀の川市のPR活動を行いました。



ぶるぶる娘もがんばってPR♪

当日は春から新しいデザイン電車「うめ星」の運転を始めると発表されました。

第6回西国ハートフルウォーク



11月23日(祝)第6回西国ハートフルウォークが開催されました。西国三番札所粉河寺から大阪府和泉市の西国四番札所施福寺の間を歩くイベントで串柿の里四郷や名手本陣といった見所一番のルートです。

昔の人が歩いた歴史ある自然豊かな道を残していきたいという願いも込められ、このイベントのサブタイトル「次の人のために」というのは、道は人が歩かなくなれば消えてしまいますが、人が歩き続ける限り道として残り続けるという思いからだと言いました。

参加者は19才の学生さんから86才の登山者まで約50名。今にも降り出しそうな天気にもかかわらず、元気に楽しく30キロの道のりを歩きました。

夕方、粉河寺ではおしるこが振る舞われ、トンペイさんのお出迎えライブもあり、晩秋の一日を満喫しました。おにぎり弁当もこの地域の名物で作られ、本物の竹の皮で包まれていて風情満点でした。

来年は一緒に「必死のPATCH、捨て身のステテコ」で歩きましょう。

最後に、委員長の詠まれた短歌が心に残ったのでご紹介します。

(りきさん)



出発 冬枯れの山 美しい我が同志 旅路の無事を横尾に祈る
昼食 三国越え 里の串柿眺めつつ 笑顔の中で食うにぎり飯
ゴール もみじなす 根来道へと分け入れば 神仏待つ粉河の御寺



紀伊岸宮祭祀遺跡・通称たてり岩
(2015年12月6日撮影)

紀の川市貴志川町岸宮の貴志川八幡宮は、全国でも珍しい古代祭祀跡が残る神社です。もともと山頂付近にあった祭りの場が時代とともに遷り変わり、麓に降りてきた結果、祭祀の場として祭られるようになったものであると言われています。

古記録には、西暦一〇六三年、大和国の人が神託を受けたためこの山頂に奥宮を建てたことに始まるとあり、山頂付近は貴志川八幡宮の「奥宮(一の宮) 伝承地」となっています。今回はこの「紀伊岸宮祭祀遺跡・通称たてり岩」と呼ばれる巨石を見に行ってきました。この巨石は魁偉な面を紀州富士(龍門山)の方向に向けて立っているそうです。また、この付近には大きい磐が多く散在しているこの神社と山は、大和の三輪山と同じように、奥津磐座、中津磐座が備わっていて古代祭祀の遺跡としては大変珍しいことも知りました。

現在もなお地元の人々は神籠石として注連縄を張り、尊崇している石を眺めながら、石だけでなく山全体に神様が宿っているように感じ手を合わせました。(おりちゃん)



ここ最近高野山へ外国からの観光客がとつても多く、『日本の昔の風情たっぷり』がいっぱい、和歌山県民にとっては大変有難い事で微笑ましい状況です。改めて、日本の素晴らしさを誇りに思います。

つい私達は便利な車とかに乗ってさっと過ぎてしまう景色。ひとつ目線を替えてゆっくりとみてみると、何か新しい発見があるかも知れないですね。

新しい年の始まり、皆様の幸せと明るい出来事が多い事をお祈りいたします。

(編集長)



編集後記

12月 今後のイベント予定
11月 紀の川市観光協会キャンペーンスタッフ
9月 紀の川ぶるぶる娘審査委員会
8月 粉河とんまか雑通り
7月 紀の川流し
6月 大紀の川市フェア「旅まつり名古屋2016」
5月 初午(祭事) 長田観音
4月 桃源郷ハーフマラソン
3月 桃山まつり
2月 十一年ぶりの「大飯盛物祭」貴志川

昨年十月に紀の川市観光協会のホームページがリニューアルしました。フェイスブックページも始めましたので「おもしろいな通信」に掲載しきれない情報をご覧ください。
<http://www.kanko-kinokawa.jp>

9月～12月のイベント
9月 第七回粉河とつろう祭
(勝田園内外科医院前)
貴志川線祭り(伊太祈曾神社)
11月 プレ・フルーツ博(紀の川市全域)
産業まつり&食育フェア
(貴志川体育館・貴志川生涯学習センター)
ゆるキャラグランプリ2015(静岡県)
12月 第二十九回百合山ウォーク・ラリー(百合山)
第六回西国ハートフルウォーク(施福寺・粉河寺)
冬の全国ふるさと観光物産展(せんちゅうパル南広場)
貴志川イルミネーション(平池緑地公園)



観光協会
イベントスケジュール